

グループホームほほえみ

《運営・処遇方針》

【私たちの使命】

グループホームほほえみは、「入居者が自分で選ぶ自分らしい生き方を尊重し、今までと変わらない暮らしの継続」を支援していきます。入居者が無理のない自分のペースで、自分でできることは自分でやってみようと思える意欲を持ち続けられるよう、そのやり方を否定せず
に支え、寄り添っていきます。

共同生活の中で生まれる各自の役割が、誰かに感謝されていると個々に自信を持たせ、生きる活力となり、そこには、笑顔とお互いを支え合う日々の安心に繋がるように生活をサポートして
いきます。

家族の皆様とのコミュニケーションも大切に、共に入居者を支えるための情報提供に努めて
まいります。いつお越し頂いても、家族や面会者が安心できる暖かい空気感を感じてもらえる
ように元気な明るい笑顔を絶やさず、優しい声掛けで居心地の良い空間作りをしていきます。今年
は、外食や買い物等、地域へ積極的に出て行ける事を想定し、地域の見慣れた風景の中で暮らす
安堵感を感じていただける支援に、より一層努めてまいります。

【私たちが提供できる価値】

私たちは、入居者一人ひとりの「今」できること、したいこと、してみたいことをきちんと理
解し、そのニーズに丁寧に寄り添い持てる力を十分発揮できるような生活支援をしていきます。

入居者の今までの自宅での暮らしぶりと同じように、配膳や食器洗い、掃除、洗濯等できる家
事を自ら行い、新たに生まれたやりたい事にも耳を傾け、要望の実現の支援をしてまいります。

また、外食や衣類・趣味用品等の買い物なども積極的に展開していきます。次はこの店に行っ
てみたいと思ってもらえるような新鮮な情報提供も心がけてまいります。

そして、今後は感染に留意しながらご家族に参加して頂ける行事を増やしていきたいと考
えております。

リスク管理に努め、各自のプライバシーに配慮しながら、目配り、気配りで入居者の尊厳を大
切にしつつ、安全な環境を提供していきます。感染症や虐待・身体拘束の勉強会を定期的に行
い、内外の研修に参加する事で、職員の知識・技能の向上を図り、専門職として支援してま
いります。

一昨年度モデル事業で導入しました、見守りセンサー型介護ロボットを活用し、業務フローの
改善に努め、転倒の防止、心拍と呼吸数の記録等を通じて入居者の安全と健康を守ってま
いります。

【年度終了時の展望】

令和7年度は感染対策をしながら地域へ活動の場を広げる年だと思われま
す。そのような中でほほえみとしましては、地域共生型の施設運営へと思
い描いていた活動をどこまで行動に移せるかが大きな課題と考
えています。

外出の機会を多く持ち楽しみを増やし、日々の暮らしの中で入居前と変わらぬ生活が出来る事
は、入居者の活力ある姿へと繋がっていくと考えます。そのような姿を見られる支援を行うこと
で職員も仕事により張り合いが生まれ、更なる活気あふれる職場になれると考えております。

「ほほえみに入居して良かった」と多くの家族から言っただけ
ることを目標に、その為の取り組みを丁寧に確実に
行い、職員一人ひとりが目標を高く自己研鑽に励
みたいと思
います。

「ほほえみらしい活動ができた良い6年目」と入居者と職員が笑顔で語れる年度を目指し令和7
年度グループホームほほえみの事業計画、運営処遇方針とさせていただきます。

行事計画

月	内 容	備 考
令和7年 4月	近隣の桜の名所へのお花見ドライブ 外食レク	4月初旬 4月下旬
5月	新緑を愛でるドライブ 菖蒲湯	5初～中旬 5月1日～5日
6月	市民清掃デーに参加 バーベキュー大会・夏物衣類の買い物	6月初旬 6月中旬
7月	七夕まつり 外食レク	7月7日 7月中旬～下旬
8月	ほほえみ夏祭り・花火大会	8月中旬
9月	敬老会	9月中旬
10月	道の駅へ行こう 外食レク	10月中旬 10月下旬
11月	紅葉ドライブ・冬物衣料の買い物	11月下旬
12月	クリスマス会 お餅つき	12月25日 12月28日
令和8年 1月	新年を祝う会、お正月の遊びを楽しもう！	1月10日
2月	節分、みんなで太巻き作り	2月3日
3月	ひな祭り、桜の飾りつけを作ろう！	3月3日

- * 毎月の誕生会や、季節に応じた食事メニューの提供をしています。
- * 上記以外でも、随時ドライブや外出レクリエーションを行います。
- * 定期的に外食も実施していきたいと思っています。